

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 7 月 9 日 (2020.7.9)

【公開番号】特開 2018-139726 (P2018-139726A)
 【公開日】平成 30 年 9 月 13 日 (2018.9.13)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-035
 【出願番号】特願 2017-34762 (P2017-34762)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 R

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 5 月 8 日 (2020.5.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、
 前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、
 遊技者所有の遊技用価値を記憶する遊技用価値記憶手段と、
 遊技者による設定操作に基づき演出設定を行う演出設定手段と、
 遊技者による精算操作に基づき前記遊技用価値記憶手段に記憶された遊技用価値を精算する精算手段と、
 前記演出設定手段によって行われた前記演出設定の初期化を行うことが可能な初期化手段とを備え、
 前記初期化手段は、遊技用価値を用いることなく前記可変表示部が変動表示可能となる再遊技入賞が発生しているときには、遊技者によって前記精算操作が行われて所定期間経過後に前記初期化を行わない一方で、前記再遊技入賞が発生していないときには、遊技者によって前記精算操作が行われて前記所定期間経過後に前記初期化を行い、
遊技者による前記設定操作に基づき前記演出設定を行うための設定期間が設けられ、
前記初期化手段は、前記設定期間中において、前記初期化を行わない、スロットマシン
 。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

(1) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、
 前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（たとえば、スロット

マシン 1) において、

遊技者所有の遊技用価値（たとえば、クレジット）を記憶する遊技用価値記憶手段（たとえば、メイン制御部 4 1 の R A M 4 1 c ）と、

遊技者による設定操作に基づき演出設定（たとえば、第 2 音量段階および第 2 光量段階の設定）を行う演出設定手段（たとえば、遊技者側設定スイッチ 7 0 ）と、

遊技者による精算操作に基づき前記遊技用価値記憶手段に記憶された遊技用価値を精算する精算手段（たとえば、精算スイッチ 1 0 ）と、

前記演出設定手段によって行われた前記演出設定の初期化を行うことが可能な初期化手段（たとえば、サブ制御部 9 1 による音量および光量をデフォルト値に戻す初期化処理）とを備え、

前記初期化手段は、遊技用価値を用いることなく前記可変表示部が変動表示可能となる再遊技入賞（たとえば、リプレイ入賞）が発生しているとき（たとえば、リプレイ入賞時には、遊技者によって前記精算操作が行われて所定期間（たとえば、図 1 9 に示すリプレイ入賞時におけるタイミング $t_3 \sim t_6$ の期間）経過後に前記初期化を行わない一方で、前記再遊技入賞が発生していないとき（たとえば、非リプレイ入賞時には、遊技者によって前記精算操作が行われて前記所定期間（たとえば、図 1 9 に示す非リプレイ入賞時におけるタイミング $t_3 \sim t_6$ のデモ 3 周分の期間）経過後に前記初期化を行い、

遊技者による前記設定操作に基づき前記演出設定を行うための設定期間（たとえば、図 1 7 に示す演出設定画面が表示されている設定期間）が設けられ、

前記初期化手段は、前記設定期間中において、前記初期化を行わない（たとえば、図 2 1 に示すように、演出設定画面が終了したタイミング t_1 以降でデモ状態に制御される）

。